

基本的な生活習慣が学力を支える

学力向上の第一歩は「よく体を動かし、よく食べ、よく寝る」という当たり前で必要不可欠な基本的な生活習慣の定着をはかることです。その上で学習や学校生活に臨むことができれば、子どもたちの学力の向上・支えになっていきます。子どもたちが基本的な生活習慣を身につけるには、家庭や学校での大人の関わりが不可欠です。この手引きをよく目にする場所に貼っていただき、子どもたちの学力向上にお役立てください。

■□□家庭学習の仕方□□■

家庭学習 = 宿題 + 自主学習

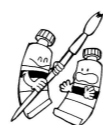
■国語■

- 学習したところを場面の様子や登場人物の気持ちを考えながら音読する。
- 「新出漢字」について、正しい書き順で正確に書いて覚える。
特に、とめ、はね、はらいに気をつけて、丁寧に繰り返し練習する。
- 漢字テストで間違った漢字を覚えるまで練習する。
- 本を読んで、感想を書く。(いろいろな種類の本を選ぶ。)
- 教科書の物語などを、視写する。

家庭学習のめやす
30~40分

■算数■

- かけ算やわり算など正しい計算手順が身に付くよう、練習する。
- 三角定規、分度器、コンパスなどが正確に使えるように繰り返し練習する。
- 教科書やテストの問題をノートに書いて解く。(答え合わせもする。)



■その他■

- 学校で学習した内容を振り返り、自分の苦手なところや計算、漢字の練習をする。
- 社会科や理科で学習したことについて、2~3回音読し、進んでまとめたり調べたりする。

かなめは家庭での支援

- 自分から机に向かい、集中して学習に取り組む習慣を身に付けさせましょう。
- 学習をする前に整理整頓を行い、めあてをもって、その日の課題を必ずやりきらせましょう。
- 子どものやる気を起こさせるには、家族のあたたかい助言と励ましの言葉が大切です。
- 子どもの自主性を大切にしながら、徐々に自分でできるように支援していきましょう。
- 社会や理科で勉強する地域社会の文化や産業、自然などに触れる体験をさせましょう。

学びを確かなものにするために

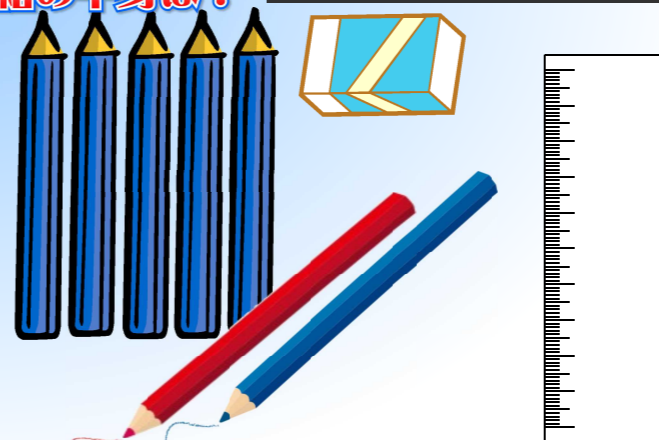


名前

□□まずは筆箱の中身から□□

机の上は作業する場所。広ければ広いほど学習の能率が上がります。色ペンがたくさんあれば「どれを使おうかな?」と考えている間に授業は進み、「あれ!なんだっけ」と聞き落としが出てきます。筆箱の中は必要最小限がベストです。今日からそんな筆箱にしましょう。

筆箱の中身は?



これ以外はお道具箱に入れましょう

- 長いえんぴつ5本(B以上)
- 赤えんぴつ1本
- 青えんぴつ1本
- 消しゴム 1個
- ものさし
- 名前ペン

消しゴムは四角いよく消える
消しゴムがいいね。
ものさしはとう明で折りたたみ式
でない方が、手遊びもへるよ。買
い換えるときの参考にしてね。



□□次はルール作り□□

家庭学習のルール		家庭生活のルール	
学習開始時刻		起きる時刻	
学習する場所		寝る時刻	
1日の学習時間	学校がある日 ----- ()	ゲームやテレビの時間	学校がある日 ----- ()
	学校が休みの日 ----- ()		学校が休みの日 ----- ()
学習に集中するためのルール		家庭の一員としてのルール	